

総務広報委員会

委員長

氏名:

三浦

早卯

(委員会設置背景)

大曲JCは次代を担う若きリーダーとして、地域の課題解決に向け、率先して行動してまいりました。JC以外にも様々な団体が存在し、会員数が減少傾向にある昨今、今まで以上に愉快活発に活動・運動を展開していくには、対外よりさらなる周知を得る必要があります。

(委員会設置目的)

愉快活発に活動・運動を展開できるよう組織の基盤を整えるとともに、組織の存在感を高めることを目的とします。

(委員会概算全体予算)

NO1	2023年度 7月定例会	予算	30,000円
NO2	2023年度 総会		38,000円
NO3	2023年度 会員名刺・会員名簿		121,000円
NO4	2023年度 定例会セレモニー		18,000円
NO5	2023年度 広報誌・ホームページ・SNS		110,000円
NO6	2023年度 褒賞事業		0円
NO7	2023年度 中和歓待に向けた連携		0円
NO8	2023年度 卒業式		0円
		合計	317,000円

(事業内容)

■2023年度 7月定例会

(事業)

1)実施に至る背景:JC以外にも様々な団体が存在する昨今、大曲JCは他団体と間違われることが多々あります。地域住民から我々が行っている運動に共感を得るためにも先ずは、大曲JCのイメージを広範囲に周知する必要があります。

2)目的:大曲JCの認知度を高めることを目的とします。

3)概算予算: 30,000円

4)実施期間: 2023年7月

5)事業内容:大曲JCのPRのために地域住民の皆様へ向けて、どういった団体なのかをアピールする広報資料を作成致します。

6)目標数値: ①:正会員の100%参加の達成。②:ホームページ及びSNSの閲覧数の10%増加の達成。

7)得られる効果:大曲JCの新たなイメージを創造することで存在感が高まります。

8)パートナー: なし

■2023年度 総会

(事業)

1)実施に至る背景:愉快活発な活動・運動を展開していくには、組織の方針や展望を把握し、全会員の共感を得て行動する必要があります。

2)目的:会員の当事者意識を高め、意思統一を図ることを目的とします。

3)概算予算: 38,000円

4)実施期間: ・2023年度1月通常総会 2023年1月下旬 ・第1回臨時総会 2023年9月中旬 ・第2回臨時総会 2023年12月中旬

5)事業内容:2023年度1月通常総会、第1回臨時総会、第2回臨時総会を開催し、全会員参加の意思決定の場を設けます。

6)目標数値: ①:委任状の回収100%の達成。②:正会員の出席率70%の達成。

7)得られる効果:全会員参加の意思決定の場を設けることで、組織の活性化を図ることができます。

8)パートナー: なし

■2023年度 会員名刺・会員名簿

(推進)

1)実施に至る背景:2023年度の活動を円滑かつ効率的に行っていくには、特別会員、賛助会員及び正会員間の正確な連絡体制の管理が必要となります。また、効果的に運動を展開していくには、対外とのパートナーシップの構築は重要であり、大曲JC及び会員の認知度向上を図る必要があります。

2)目的:特別会員、賛助会員及び正会員間の連携強化を目的とします。また、全国の同志や外部団体等と会員の名刺交換の場を印象深いものとするを目的とします。

3)概算予算: 121,000円

4)実施期間: 2023年1月上旬

5)事業内容:2023年度会員名簿を作成し、特別会員、賛助会員、正会員の連絡体制を整え、連携強化を図ります。また、2023年度会員名刺を作成し、大曲JC及び会員の新たなイメージを発信し、対外とのパートナーシップ構築のツールとします。

6)目標数値: ①:全会員・卒業5年以内の特別会員・賛助会員への名簿配布。②:全会員50枚以上の名刺配布。

7)得られる効果:2023年度会員名簿を活用した連携強化により、2023年度の活動を円滑かつ効率的に行うことができます。また、2023年度会員名刺を活用した大曲JC及び会員の新たなイメージを発信することにより、大曲JC及び会員の認知度が向上します。

8)パートナー: なし

■2023年度 定例会セレモニー

(事業)

1)実施に至る背景:多種多様な会員が理念、目的、価値観を共有し、連帯感をもって活動・運動に取り組む必要があります。

2)目的:正会員の目的意識を統一し、一人ひとりが当事者意識をもち定例会に臨むことを目的とします。

3)概算予算: 18,000円

4)実施期間: 各定例会開始前及び終了後。

5)事業内容:

・定例会セレモニー(開会・閉会)の開催。・定例会の席順の作成・2023年度定例会のフラフ作成。

6)目標数値: セレモニー参加人数が、定例会参加者の90%以上。

7)得られる効果:全会員が参加義務のある定例会の開始前に理事長挨拶及び会務報告を行い、毎月LOMがどのような活動を行っているのか共有する場を設えることで、組織の意思統一を図る事ができます。また、定例会終了後に監事講評をいただき、事業の良かった点や問題点を共有し、今後の活動・運動に活かすことができます。

8)パートナー: なし

■2023年度 広報誌・ホームページ・SNS

(推進)

1)実施に至る背景:会員数の減少による予算減が影響し、広報誌はこれまでの紙での発行、発送が困難な現状にあります。しかし、大曲JCの運動をより効果的なものとするため、地域住民や各団体、特別・賛助会員の理解や賛同は必要不可欠です。次代を担う青年経済人として、時代に即したICT技術を効果的に活用し、理解や賛同を得る必要があります。

2)目的:より多くの方々に、我々が行っている運動を認知していただくことを目的とします。

3)概算予算: 110,000円

4)実施期間: 2023年1月～12月

5)事業内容:①年3回広報誌を発行(1月号→紙で送付 8月号→データ配信 11月号→データ配信)

②ホームページの更新 ③SNSの更新(Facebook・Instagram・Twitter) ④大曲JCコミュニティツールの運用

6)目標数値: ①:ホームページアクセス数 前年度比20%増 ②: SNS投稿閲覧数 前年度比20%増

7)得られる効果:地域住民や各団体、特別・賛助会員の理解や賛同を得ることで、大曲JCの運動をより効果的なものとする事ができます。

8)パートナー: なし

■2023年度 褒賞事業

(推進)

1)実施に至る背景:地域の次代を担う青年団体として、今後も効果的かつ魅力のある事業を展開していくには、価値観に固執することなく、新たな発想と多角的な視点で創造する力、イノベーションを起こす力が必要です。

2)目的:大曲JCの申請事業への意見や反応、他LOMの事業から新たな気づきを得ることを目的とします。

3)概算予算: 0円

4)実施期間: 2023年1月～12月

5)事業内容:(公社)日本青年会議所の主催する褒賞事業にエントリーします。

6)目標数値:(公社)日本青年会議所 東北地区 秋田ブロック協議会主催の褒賞事業への正会員参加率70%以上。

7)得られる効果:事業の見直しの機会を得ること、また発表による会員の資質が向上することで更なるLOMの勢い向上につながります。

8)パートナー: なし

■2023年度 中和歓待に向けた連携

(推進)

1)実施に至る背景:近年、中和JCとの交流が減少傾向にある中でより交流を深める必要があります。

2)目的:中和JCと交流することを目的とします。

3)概算予算: 0円

4)実施期間: 2023年1月～12月

5)事業内容:中和JCとの連絡、打ち合わせを行い、より効果的な交流を図ります。

6)目標数値: 正会員参加率70%以上。

7)得られる効果:中和JCと交流を図ることにより国際的なネットワークを構築します。

8)パートナー: 中和JC

■2023年度 卒業式

(事業)

1)実施に至る背景:大曲JCはこれまでこの地域に住まう青年経済人としての視点で運動を展開して参りました。これからも若さを失わず、その歴史をつなぎ、常に希望に溢れ、未来へと前進を続ける団体として活動・運動を展開していく必要があります。

2)目的:

【対外】

恩師、旧友及び後輩と再会し、同時に新たな交友関係を広げる機会としていただくことで、絆を確固たるものにして結束力を高めていただくことを目的とします。

【対内】

2023年度卒業生に感謝の意を伝え、現役会員との絆をより強固なものとする事で、これからの人生の更なる躍進へとつなげることを目的とします。

3)概算予算: 0円

4)実施期間: 2023年12月

5)事業内容:新入会員で卒業生が入会した場合に実施致します。卒業生の功績を称え、感謝の気持ちを伝える卒業式を実施します。2023年度卒業生を正会員、特別会員・賛助会員と共に卒業を祝います。

6)目標数値: 1.正会員参加率70%以上。
2.特別会員・賛助会員参加20名以上。

7)得られる効果:卒業生の新たな門出を大勢で祝うことで、卒業生と現役メンバーの絆をより強固なものとし、今後もより一層の指導と助言を賜る関係を構築することが出来ま

9。平素共に、今まで頑張ってきたし、不況が来たことより密にしていたことかじさまり。

8)パートナー: なし